



<プログラム>

- 指揮 牛越 恂里
ピアノ 渡辺 恵里
- I 混声合唱のための ホームソングメドレー
源田俊一郎 編曲
- 《イギリス編》
アニーローリー 藤浦洗 訳/スコット 曲
グリーンスリーブス 三木おさむ 詞
イングランド民謡
ロンドンデリーの歌 津川圭一 訳
アイルランド民謡
- 《ドイツ・オーストリア編》
ローレライ 近藤朔風 訳/ジ・ルバー 曲
野ばら 近藤朔風 訳
シューベルト・ウェルナー 曲
ウィーンわが夢のまち あらかはひろし 訳
ス・イチンスキー 曲
- 《日本編》
花 武島羽衣 詩/滝廉太郎 曲
荒城の月 土井晩翠 詩/滝廉太郎 曲
浜辺の歌 林古溪 詩/成田為三 曲
- II 混声合唱曲「海・ふるさとの」
作詩 東龍男/作曲 平吉毅州
1. ふるさとの
 2. かげとかもめと花大根
 3. 海はひろく 波はよせる
- III 混声合唱曲「平泉」
古館勝一 作詩/千葉了道 作曲
1. 霧
 2. 一字金輪仏
 3. 中尊寺
 4. 金鶏山
- IV 東混 愛唱歌集
1. 大きな古時計 ワーク 作曲/福井利雄 編曲
 2. コンドルは飛んで行く D.A. ロブレス, J. ミルバーク 作曲
和泉粧子 編曲
 3. 思い出のグリーングラス フットマン 作曲
福井利雄 編曲
 4. 別れ ドイツ民謡/青島広志 編曲

<団員名簿・出演者名簿>

< Sop. >									
山根隆代	太田野和子	菅野フジ子	藤中育恵	遠金駒	藤木井	喜美子	美和子	栄子	美和子
< Alt. >									
内田喜代子	佐々木和子	藤村陽子	沢口ふさ子	飯岡宗公	寒河江三子	江井上田	伶子	子	子
< Ten. >									
尾形利夫	松坂田	加藤貢	藤村雄治	加藤永江					
< Bas. >									
佐藤洗	一ノ渡義巳	稲垣貞男	佐山齋	藤根茂	勲昭宏				

<指揮者・ピアニスト・役員>

常任指揮者	牛越 恂里
ピアニスト	渡辺 恵里
会長	藤尾 利夫
委員長	長尾 義巳
副委員長	長一ノ渡 怜子
会計	寒河江 喜美子
パートリーダー	Sop. 菅野 フジ子
	Alt. 砂子 田カ子
	Ten. 松坂 攻
	Bas. 稲垣 貞男
実行委員長	藤村 雄治

<主な活動> 平成6年 1994年

10/23(日) 平泉中尊寺で千葉了道先生作曲「平泉」を演奏



指揮者 牛越 恂

岩手大学卒業。
岩手女子高校を経て、現在
盛岡大学教授。
千葉了道先生のあとを継いで
第21回定演より常任指揮。



- 1 -

ごあいさつ

混声合唱団「北声会」委員長

尾形 利夫

今宵も又、北声会のコンサートにお出かけいただきまして、ありがとうございます。常に、メンバー不足で悪戦苦闘いたしておりますが、おかげ様で定期演奏会も28回目を、迎えることが出来ました。

今回のプログラムは第7回国民文化祭石川・92開催記念委嘱曲で、生命の源『海』を歌った組曲「海・ふるさとの」。ふくよかに、懐かしさとぬくもりに抱かれた「愛唱歌集」と「ホームソングメドレー」。

そして、この9月13日が7回忌にあたる、北声会の創立者千葉了道先生の組曲「平泉」といたしました。

「平泉」について千葉先生は次のように言っておられます。

詩集「平泉」は、合唱にした四つの詩のほかに、いくつかの詩の収められている詩集です。たいへん言葉の美しい詩が多いのですが、私は、はじめに一字金輪佛に感動しました。それは、まことに気高く美しい、この佛像の姿を通して、北国の冬の静寂や、きびしさや、あるいはまた、ひめられた情熱といったようなものが迫って来る様に思われたからです。

この一連の合唱曲は、先ずこの詩から生まれました。

霧はよく北上川周辺をつつむ濃い霧に偲ばれる時代の荒々しきやむなしさを。

中尊寺は深い杉林に流れる荘厳な静けさを。金鶏山は素朴な伝説に、明るい童画的な風刺をという思いで作曲しました。

今夜歌いますそれぞれの曲のどこかに、懐かしさとぬくもりを、感じとっていただければ幸いと存じます。プログラムの最後までごゆっくりお楽しみいただき、あらたなご批評、ご意見をいただきますことを、お願い申し上げます。



1994. 5. 15 第23回盛岡芸術祭